

○ オ ー ス ン キ ャ ン パ ス

	令和3(2021年)年9月23日(木・祝)		備考	
開催日程	【午前の部】		【午後の部】	
	受付	9:30～	受付	12:30～
	全体説明 (自由参加)	10:00～10:30	全体説明 (自由参加)	13:00～13:30
	個別相談	10:30～	個別相談	13:30～
	(ほ場見学)	10:30～	(ほ場見学)	13:30～
	※個別相談を希望する方は、お申し込みの際に、希望の時間帯を選択してください。 ※ほ場見学は、職員が個別相談の合間にご案内します。			
受付場所：栃木県農業大学校教育研修棟				
当日はほ場見学があるため、 動きやすい服装でお越しください				
新型コロナウイルス感染症 対策のため、マスク着用、 手洗い等、各自予防対策を 実施の上出席してください。		新型コロナウイルス感染症 対策の状況により、内容を 変更することがあります。		



＜お申し込み＞

栃木県農業大学校いちご学科特設 HP の申込フォームにてお申し込み下さい。



【個別相談】
事前予約の上、随時受け付けます。
(オンラインでの相談も可能です)

○ ア ク セ ス

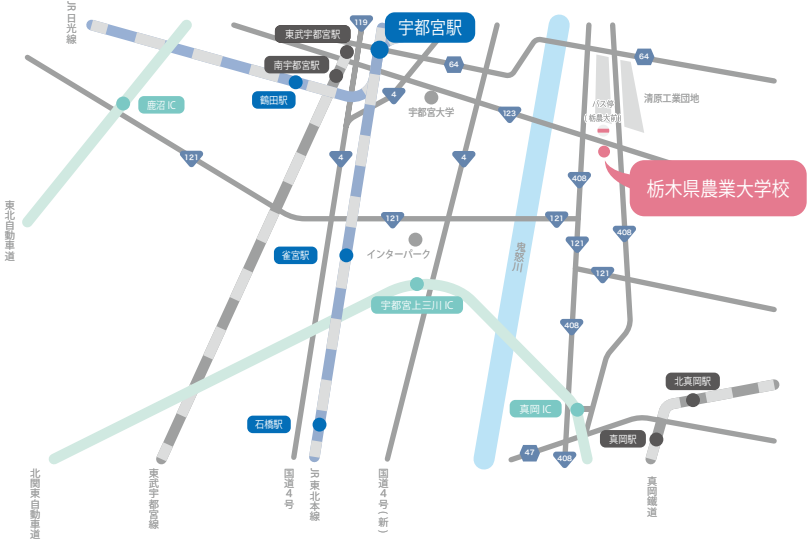
〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町1145-1

【お車】

- ・ JR 宇都宮駅 東口から
国道123号線経由で30分
- ・ 宇都宮上三川 IC から
国道新4号バイパスと国道123号線経由で20分
- ・ 真岡 IC から
国道408号線と国道123号線経由で15分

【バス】

- ・ 関東バス JR 宇都宮駅 西口14番のりば
益子駅行き または
真岡営業所行き（橋場経由のみ）
「栃農大前」下車 徒歩1分



問 い 合 わ せ



TEL 028-667-0711
FAX 028-667-4943



農業経営学部

いちご学科

代表取締役
未来野 貴方

株式会社 未来野いちごファーム

Adress. 〒321-XX15 栃木県未来市未来町15番15号 / Tel. 028-XXXX-1515
Mail. XXXmiraino@ichigo.co.jp / Hp. https://XXX.mirainofarm.ichigo.co.jp

いちごで
食べていく。

次代の「いちご王国」を担う 「いちご経営者」を養成。

半世紀以上にわたり、いちごの生産量全国1位を誇る「いちご王国」栃木県。50年、100年先も「いちご王国」であり続ける。その中心を担う存在として、企業的な経営感覚を持ち、いちご王国をリードする農業経営者を養成する。そんな理念のもと、「いちご学科」は創設されました。

いちご経営は高い栽培管理技術が必要とするゆえ、収益力の高いことが特徴です。作物と向き合い、畑でしっかり働いた分だけ、また自らが舵取りし、ビジネスに取り組んだ分だけ、自分に返ってくるものも大きくなります。

「いちご学科」では、日本一の産地がもつ技術と人材を生かした2年間のカリキュラムにより、農家出身でなくても確実に就農し、いちごで稼いでいくための実践的な力を磨くことができます。

いちごを食べる人から いちごで食べていく人へ。

「いちごを食べる人」のままではわからない
「いちごで食べていく人」ならではの面白さが、ここにはあります。
はじめの一步を「いちご学科」で踏み出してみませんか。
「いちご王国」で経営者への道を歩むあなたを、私たちは全力でサポートします。



52年

栃木県
いちご生産量
全国1位

栃木県のいちご生産量は、昭和43年(1968年)から52年間連続で全国1位を維持しており、「いちご王国・栃木」として、国内で消費されるいちごの多くを、半世紀以上に渡って消費者に届けています。

生産量1位には
理由があります。

Why?

3 条件

最も生産に 適した条件

本県がいちご生産量で全国1位を長年保持しているのは、次に掲げる「栽培環境」、「ブランド力」、「販売体制」の3つの条件が揃っていることが理由として挙げられます。

1 栽培環境

本県には平坦で肥沃な大地が広がり、日光や那須連山を源とする豊富な水資源があります。さらに、穏やかな気候、特に冬の日照時間が長く、昼と夜の寒暖差が大きいといった特徴があり、高品質ないちごを生産するのに最も適した環境があります。

2 ブランド力

本県には、長年、多くの消費者から愛されている「とちおとめ」をはじめ、ブランド力の高い品種を生み出した、日本唯一の「いちご研究所」があります。また、当研究所が新品種・新技術の研究を積み重ねることで本県いちごのブランド力の基礎が築かれています。

3 販売体制

本県は大消費地である東京都などに近く、農業団体の販売体制も整備されており、生産したいちごを安心して出荷することができます。また、農業団体と行政等が連携した就農後の技術的なサポート体制も整っており、このことは「いちご王国・栃木」ならではの強みの1つです。

02 なぜ、いちご学科？



1848

戸

※令和2(2020)年度 栃木県調べ

栃木県内のいちご栽培戸数

3つの条件が揃い、いちご生産量 全国1位を半世紀にわたり維持してきましたが、それを築きあげてきた主役は、紛れもなく「生産者」です。高い栽培技術を持ち、その技術向上にたゆまぬ努力を続ける生産者。これからいちごで農業を始めたいと思う人にとって心強い先輩であり、大きなアドバンテージになります。



+YOU

未来の「いちご王国・栃木」を担う人材

「いちご学科」では、「いちごで経営者になりたい!」というあなたの強い意志を受け止め、日本一の産地と連携しながら「いちご経営者」へのステップを全力で応援します。将来、生産規模や販売額などで県内のトップランナーとなり、地域のリーダーとして活躍する経営者のスタートライン。それが「いちご学科」です。

1

「いちご王国・栃木」でしか学べない

優れた経営者の下での

充実した「実践教育」

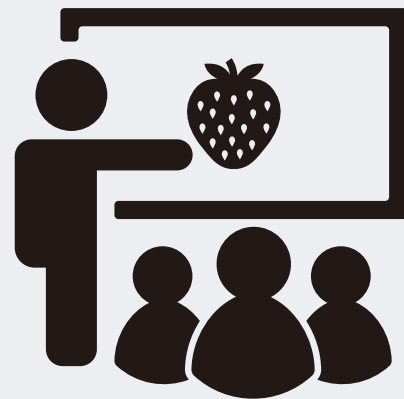


日本一のいちご産地にしかできない、充実した実践教育を行います。知識や理論に裏付けられた技術力を優れた経営者から習得することにより、卒業後すぐにいちご経営を始められる実践力を養います。

2

いちごゼミで

「課題解決能力」を身につける



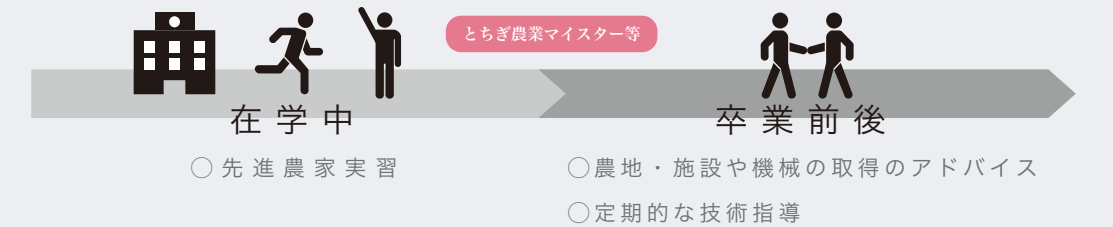
自ら学び、仲間と共に議論を深めるゼミナール形式の授業として「いちごゼミ」を行います。「いちごゼミ」では、いちご経営に欠かすことのできない「経営技術」や「GAP(農業生産工程管理)」、「高付加価値化」などをテーマとする調査と議論を展開し、自発的かつ積極的に学ぶ姿勢を引き出すことで、課題解決能力を醸成します。

3

円滑な就農に向けた「とちぎ農業マイスター」などによる

きめ細やかな支援

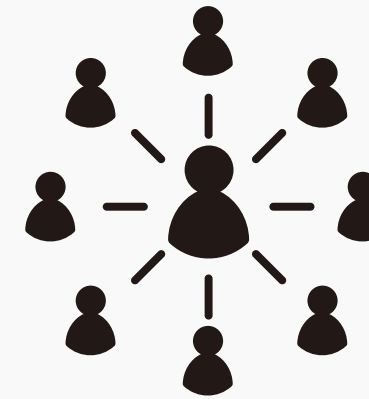
技術力が高く、地域での信頼の厚い経営者がマンツーマンで支援する「とちぎ農業マイスター制度」を活用し、在学中から就農後まで継続的に支援します。学生は、「とちぎ農業マイスター」等から実践的な栽培技術の指導を受けるのはもちろん、非農家出身者が農業経営をスタートする時に大きな障壁となる農地、施設や機械の取得などについても幅広く助言を受けることができます。



4

いちご研究所、農業団体や県内関係機関など

「幅広い分野との連携」

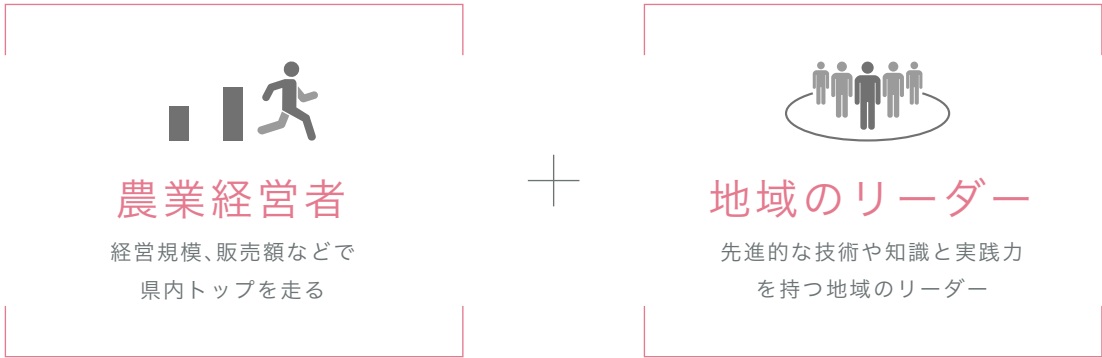


全国唯一の「いちご研究所」との連携により、最先端の栽培技術や、いちご新品種の特性について学ぶことができます。また、農業現場と幅広く連携し、本県のいちごの生産・流通、産地の「いま」を学ぶことで、就農後の経営を切り拓く適応力や実践力を養うことができます。

目指す人物像

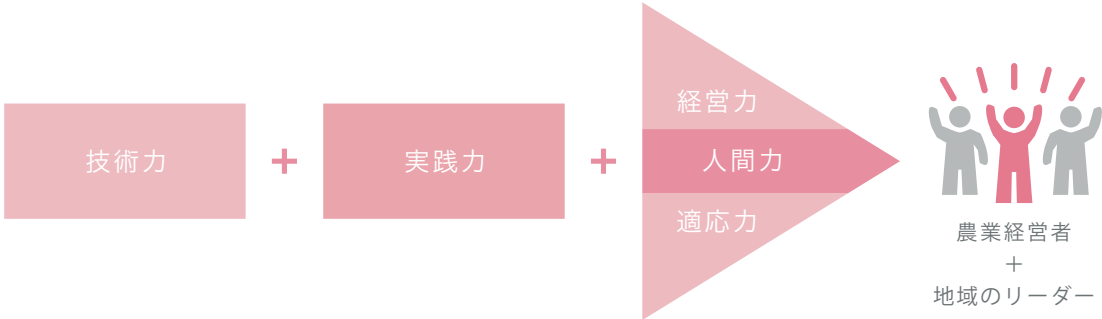
人口減少やグローバル化など農業を巡る情勢変化に対応できる、優れた技術と高い経営能力を持つ「いちご経営者」を育成します。

そのため、在学中に経営ビジョンや就農計画の作成指導、希望する産地とのマッチングなど、農業団体、関係機関等と密に連携を図りながら、「いちご経営者」になるまでを支援します。



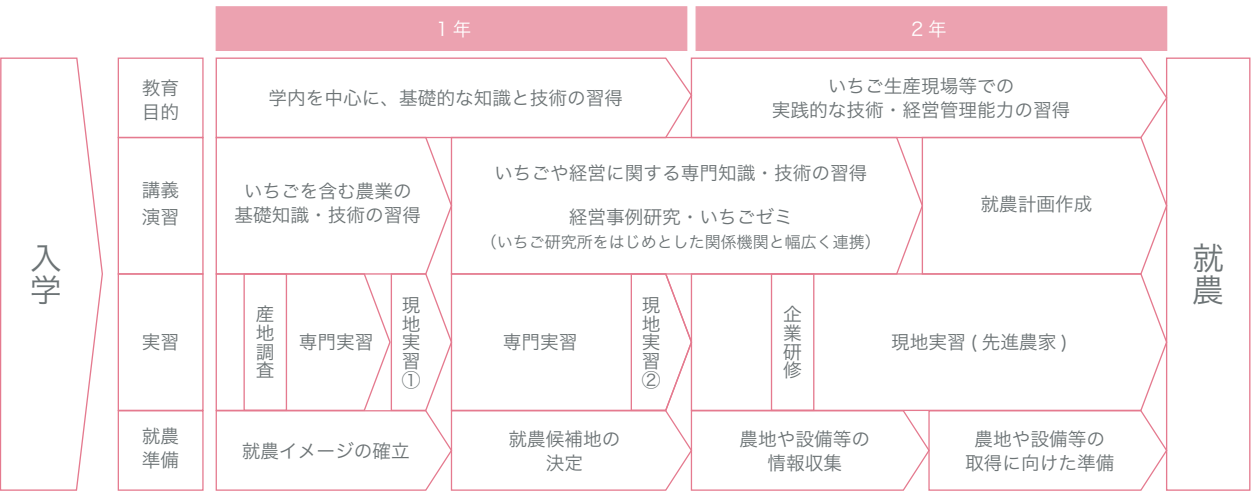
基本方針

「技術力」・「実践力」・「経営力」・「適応力」・「人間力」を養う講義や実習を行い、卒業後に県内各地域で活躍し「いちご王国・栃木」の持続的な発展を支える「いちご経営者」を育成します。



いちご王国で実現するカリキュラム

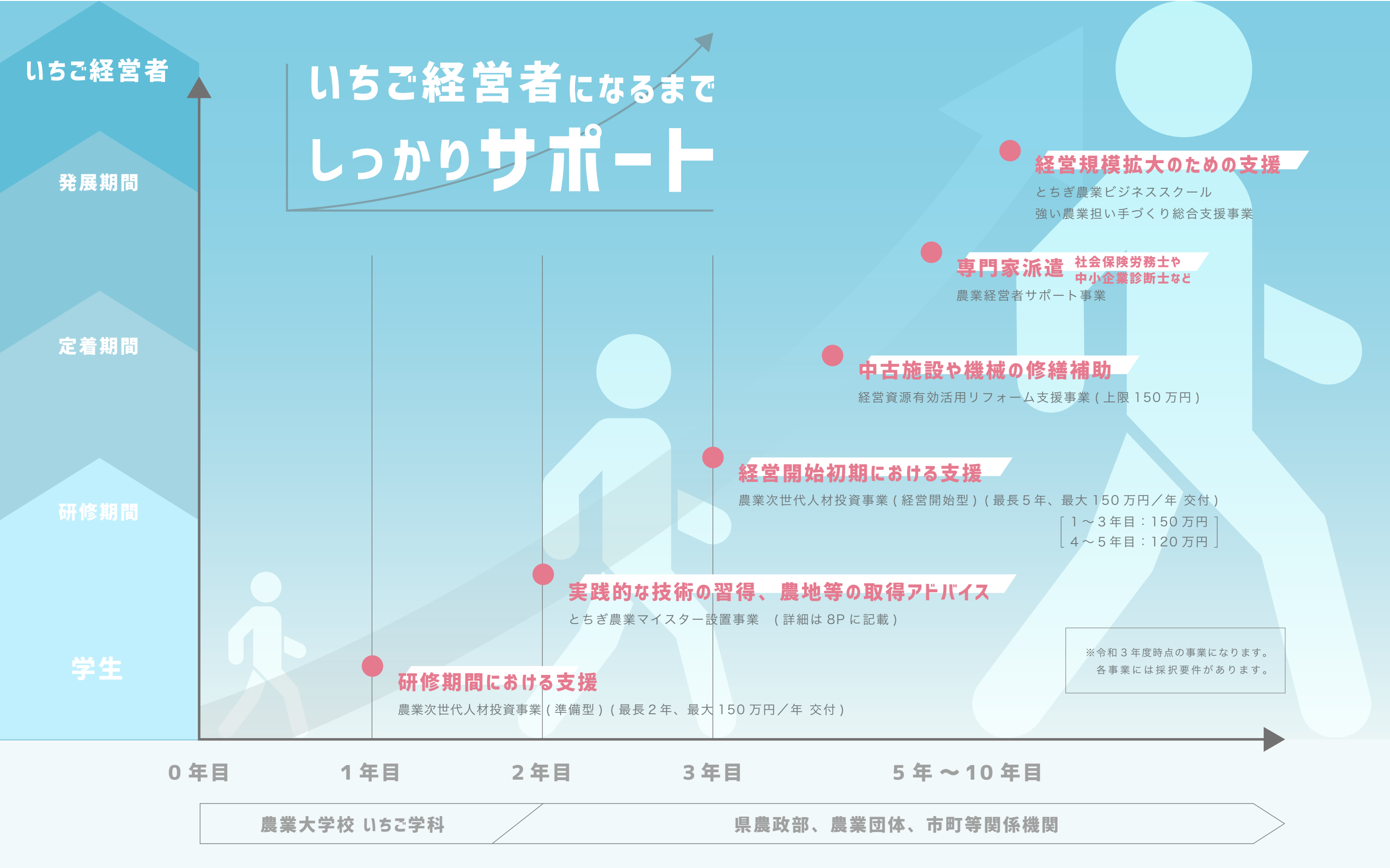
2年間の実践的なカリキュラムにより、卒業後すぐにいちご経営を始められる知識と技術を習得できます。



講義内容

「いちご経営者」として必要な「5つの力」を講義・実習を通して養成します。





募集対象者

いちご経営に強い意欲を持ち、卒業後に栃木県内で就農し、本県農業の未来を切り拓く農業経営を志す者。

受験資格

・高等学校を卒業した者、令和 4(2022) 年 3 月に高等学校卒業見込みの者等

募集人数

10 名

入学試験等

区分	期日
出願期間	令和 3 (2021) 年 10 月 15 日 (金)～11 月 15 日 (月)
入学試験	令和 3 (2021) 年 12 月 5 日 (日)
合格発表	令和 3 (2021) 年 12 月 15 日 (水)

試験科目

- ① 筆記試験 一般教養
- ② 小論文 志望動機、将来の営農計画等をもとに課題を設定
- ③ 面接 就農意欲等

入学試験料

4, 400 円

試験の会場

栃木県農業大学校 教育研修棟 住所：栃木県宇都宮市上籠谷町 1 1 4 5 - 1
電話：028-667-0711 FAX：028-667-4943

入学料及び授業料

【1 年次】		【2 年次】		※その他教材費等が別途かかります。
入学料	5, 650 円			
授業料	124, 800 円	授業料	124, 800 円	
計	130, 450 円	計	124, 800 円	
		合計		255, 250 円

校舎



教育研修棟



教室



学生サロン

農場等



いちご高設栽培システム



次世代育苗施設



空中採苗システム



生産物調整施設



実習棟



本館

1 日の授業スケジュール(例)

